

ルーマニアからの木材調達におけるデューデリジェンス実態アンケート

- 回答方法など
 - ・ アンケートの回答には電子ファイルをご利用ください。以下 URL から入力／ダウンロードください。PDF 上で回答を記入いただき、そのファイルを下記の返信先にメール添付にてお送りください。
<https://fairwood.jp/document/211214ROquestionnaire/>
 - ・ 電子ファイルに書き込みができない場合は、添付したアンケート票の回答欄に直接記入いただき、FAX または電子メール添付のいずれかでお送りください。
- アンケート実施団体
Environmental Investigation Agency/ 地球・人間環境フォーラム/ 国際環境 NGO FoE Japan
- 問い合わせ・返送先
ルーマニア材におけるデューデリジェンス実態アンケート係
E メール: contact_fw@fairwood.jp FAX: 03-5825-9737
地球・人間環境フォーラム(坂本、飯沼) TEL: 03-5825-9735
国際環境 NGO FoE Japan(三柴、佐々木) TEL: 03-6909-5983
※テレワーク実施中のため、対応できるスタッフが事務所にいないことがあります。
- 個人情報およびデータの取り扱い
 - ・ 記入いただいた内容については、ご回答の有無を含めて、個別企業名を明記の上、公表させていただきます。
 - ・ 記入いただいた個人情報は、アンケートへの回答に関する問い合わせ、集計結果の送付及び関連するイベント等の案内の送付などのフェアウッド・パートナーズ事業にのみ使用します。また、その個人情報は適切に管理いたします。

貴社組織の概要

名称	
住所	〒
担当部署名	
担当者氏名	
Eメール	
TEL/FAX	

【問1】 ルーマニアから輸入している製材品(原料の伐採地がルーマニア国外を含む)を 2021 年 4 月時点で調達をしていますか?(当てはまるものを一つのみ選択)

1	<input type="checkbox"/>	ホワイトウッドのみを調達している
2	<input type="checkbox"/>	レッドウッドのみを調達している
3	<input type="checkbox"/>	ホワイトウッド・レッドウッドともに調達している(→問3へ)
4	<input type="checkbox"/>	ホワイトウッド・レッドウッドともに調達していない

【問2】 以前は調達していたが、取り扱いをやめた材はありますか? また調達をやめた理由を教えてください。

1	<input type="checkbox"/>	ホワイトウッド 調達をやめた時期 _____ その理由:
2	<input type="checkbox"/>	レッドウッド 調達をやめた時期 _____ その理由:

【問3】 ホワイトウッド、レッドウッドを原料とする製材品をルーマニアから輸入する際、デューデリジェンス(合法性の確認)の中で、トレーサビリティ(追跡可能性)はどこまで把握していますか?(現在、取り扱いをやめている場合、調達していた時の状況を教えてください)

1	<input type="checkbox"/>	ルーマニア国内に位置する製材工場まで (ルーマニア材調達全体量に対する割合<以下同>: _____ %)
(原料がルーマニア国内の場合)		
2	<input type="checkbox"/>	原料の伐採国(ルーマニアであること)まで (割合: _____ %)
3	<input type="checkbox"/>	木材集積所(depot)まで (割合: _____ %) うち製材事業者の直営の集積所(割合: _____ %) うち製材事業者の直営以外の集積所(割合: _____ %)
4	<input type="checkbox"/>	山土場まで(loading point)まで (割合: _____ %)
5	<input type="checkbox"/>	最小林班または切り株まで (割合: _____ %)
上記 2-5 の確認のために入手にした書類や情報 <input type="checkbox"/> 森林認証(名称: _____、FM・CoC・その他: _____) <input type="checkbox"/> AVIS(発行者: _____)、 <input type="checkbox"/> 固有コード、 <input type="checkbox"/> 伐採許可書、 <input type="checkbox"/> APV、 <input type="checkbox"/> 森林インベントリ、 <input type="checkbox"/> Timflow、 <input type="checkbox"/> SUMAL、 <input type="checkbox"/> その他(_____)		
(原料がルーマニア以外の場合)		
6	<input type="checkbox"/>	原料の伐採国まで (割合: _____ %)
7	<input type="checkbox"/>	一次加工製材所まで(割合: _____ %)
8	<input type="checkbox"/>	伐採された地域(州、県、郡など)まで (割合: _____ %)
9	<input type="checkbox"/>	伐採された森林管理単位(FMU)まで (割合: _____ %)
10	<input type="checkbox"/>	伐採された最小林班(区画)または切り株まで (割合: _____ %)
11	<input type="checkbox"/>	上記以外のケース(割合: _____ %)
上記 6-11 の確認のために入手にした書類や情報 <input type="checkbox"/> 森林認証(名称: _____、FM・CoC・その他: _____) <input type="checkbox"/> 伐採許可証(伐採申請書)、 <input type="checkbox"/> 輸出許可証、 <input type="checkbox"/> 原産地証明書、 <input type="checkbox"/> 伐採許可証(伐採申請書)、 <input type="checkbox"/> コンセッションマップ、 <input type="checkbox"/> 森林開発計画関連、 <input type="checkbox"/> その他(_____)		

【問4】 ルーマニアから輸入している製材品について、どのような場合にリスクがあると判断していますか？(複数回答可)

1	<input type="checkbox"/>	調達先から合法性証明書類等が入手できない
2	<input type="checkbox"/>	調達先から、伐採・流通時の合法性等に関する十分な情報が得られない
3	<input type="checkbox"/>	調達を行う国等の政府機関により違法操業等の事例の報告がある
4	<input type="checkbox"/>	国際的な調査機関(例: Preferred by Nature など)により、調達を行う国・地域に関する違法性のリスク、違法操業等の事例の報告がある
5	<input type="checkbox"/>	報道機関により、調達を行う国・地域に関する違法性のリスク、違法操業等の事例の報告がある
6	<input type="checkbox"/>	EIA や Transparency International など NGO 等の民間団体により、調達を行う国・地域に関する違法性のリスク、違法操業等の事例の報告がある
7	<input type="checkbox"/>	FSC・PEFC 等による調達先の関係断絶
8	<input type="checkbox"/>	特にリスクが高いとは考えていない
9	<input type="checkbox"/>	その他(具体的に記述:)

【問5】 ルーマニアから輸入している製材品について、違法性のリスクが高いことを NGO は指摘しています。このような指摘を受けて、貴社ではリスクが十分に低いかどうかをどのように判断していますか？(現在、取り扱いをやめている場合、調達していた時の状況を教えてください)
(複数回答可)

1	<input type="checkbox"/>	調達先から入手した書類・情報を根拠に、違法リスクが低いと判断し、取り扱いを継続
2	<input type="checkbox"/>	調達先とそれ以外からの情報を検討し追加的な調査をした結果、違法リスクが低いと判断し、取り扱いを継続 →調査・検討の方法や結果の詳細、リスクが低いと判断する根拠等を教えてください
3	<input type="checkbox"/>	森林認証材の調達により、違法リスクが低いと判断し、取り扱いを継続 →ルーマニア材の認証調達の実績(最新の年間調達量) FSC: _____ 立米、ルーマニア材調達量全体に占める割合 _____ % (_____ 年) ※うち管理木材の割合 (_____ %) PEFC: _____ 立米、ルーマニア材調達量全体に占める割合 _____ % (_____ 年) ※うち管理木材の割合 (_____ %)
4	<input type="checkbox"/>	調達先とそれ以外からの情報を検討し追加的な調査をした結果、違法リスクが十分に低くはないと判断し、取引を継続しながら取引先との対話を継続中 →調査・検討の方法や結果の詳細、対話で示している条件等を教えてください
5	<input type="checkbox"/>	調達先とそれ以外からの情報を検討し追加的な調査をした結果、違法リスクが十分に低くはないと判断し、一部の製品について自ら取り扱いを止めた

【問6】 ルーマニアのある事業者が FSC により関係断絶されていました。この件について貴社はこの事業者から調達している製材品に対するデューデリジェンスにおいて何らかの対応をしましたか？

【問7】 今回のアンケートを含めてルーマニアから輸入している木材の合法性や持続可能性についてご意見等、自由にお書きください。

お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。